

秋の市民登山会

シャクナゲ (1,047) チセヌプリ (1,134)

平成 27 年 10 月 18 日 (日)

会員 20 名、一般参加者 18 名

登別岡志別公園 6:30 伊達道の駅 7:00

当日の天気は 12 時過ぎに小雨との予報だが、せめて午前中だけでも晩秋のニセコを満喫できればとの思いを胸に一路、神仙沼登山口へ。途中の羊蹄山は時折雲の中から見え隠れする。パノラマラインの道路脇には数日前の雪の名残が残る。予定より 20 分ほど遅れて神仙沼駐車場を後にする。木道の上の落ち葉がよく滑る。10:00 長沼到着。草もみじはすでに終わっていた。長沼をバックに長沼さんの記念撮影を敢行。長沼を後にするあたりから道はドロドロ。石の上は滑りやすく、我慢の歩きが続く。10:50 ようやくシャクナゲ岳とチセヌプリの縦走路のコルに到着。アンヌプリへ続くニセコの山並みを背後にシャクナゲ岳への登りにかかる。ビーナスの丘を右手に見ながらさらに上ると右下にシャクナゲ沼、視線を上にはずらすと白樺山への縦走路がはっきり見えた。もう少し早く来られたら紅葉がきれいだったろう。大きな岩の連続の登りに時間を費やし、12:00 にようやくシャクナゲ岳山頂到着。



晩秋の長沼

この時点ですでに予定より時間をオーバーしており、記念撮影後、行動食をほおばりそそくさと下山開始。コルについたあたりから雲行きが怪しくなり、リーダー会議の結果、チセヌプリ登山は中止し、昼食休憩後は合羽を着て湯本温泉に向けて下山開始。渡辺さん、相馬さんの二人はチセヌプリ北口で待機中のバスに下山箇所変更の知らせを届けるべくチセヌプリ山頂へ向かった。(ご苦労様です)

14:50 長い下りののち湯本温泉に到着。結局時間がなく、大湯沼から流れる川で温泉のにおいをかいただけで帰りの入浴は取りやめとなり帰路に就いた。
(文責：水江)

